

財政事情書の公表

本年度第二回の財政事情書を12月31日までについて簡単に御説明申し上げ、今後の御協力をお願いいたします。

一、予算の執行状況

(a)一般会計の部(単位円)

歳入 一三五、六五八、九五九

歳出 一五〇、四四、五七九

(b)国保会計の部

歳入 四一、五二七、六八三

歳出 三二、〇八九、六八八

(c)休養施設国民宿舎会計の部

歳入 六〇〇五、五九九

歳出 五、〇五六、〇一〇

(d)と畜場会計の部

歳入 一、四九七、八五〇

歳出 一、〇三九、五七二

(e)合計

歳入 一八四、六九〇、〇九一

歳出 一五三、二二九、八四九

差引 三一、四六〇、二四二

二、町税負担の状況

37年4月1日から12月31日までの町民の町税負担の状況は次のようになります。

税目 調定済額

町民税 10,487,190

固定資産税 22,106,340

軽自動車税 1,430,750

保険税 15,150,520

1世帯当り 2,822

1人当り 536



義務教育施設整備事業費	24,550
公営住宅建設事業費	2,534
道路整備事業費	2,085
漁港災害復旧事業費	1,030
臨時救農施設事業費	416
国民宿舎建設事業費	25,000
計	55,615

財産の別	現金	有価証券	建物	土地	その他
町基本財産	278,218	255,400	463	1,219	反14
学校基本財産	17,372		4,576	18,445	反109
行政財産			1,223	3,849	反6
財政調整積立金	6,004,000				

三、町有財産について

以上のとおり、財政の執行その他について簡単に御説明申し上げました。内容については、前年度に引き続きまして、国民宿舎の建設、また第二年度の統合東中

據出年金受給第四・五号

海老沢清和(四七) 富田の海老沢清和(四七)さんは去る一月十日急逝されました。妻の清子(五〇)さんは保険料をきちんと納めており、十八才未満の子が一人おり、母子年金の受給権が発生しました。年金額は海老沢さんの場合は四女(由子)さん(麻生高校在学)は父清和さんの死亡日には十七才でしたが、その月の一月二十五日には満十八才になりましたので、その日に早くも受給権が消滅した訳です。しかしそのわずかの十五日間十七才の間があるため、一ヶ月分として母子年金一、六〇〇円が支給されます。

成人式をふりかえつて

一月十五日の成人式を振り返ってみて、来年の成人式のかたみにしよう。参加者は、男九一名、女二七名計二八名でした。話題になつていた自主的申告の女子の服装については、洋服(スーツその他)三六名、和服(訪問着)五七名、(お召などの普通に着られる和服)三四名で申し合せ事項がある程度守られていたように見受けられます。これらの人々の意見を次のように聞きました。

東京におすまいの老母

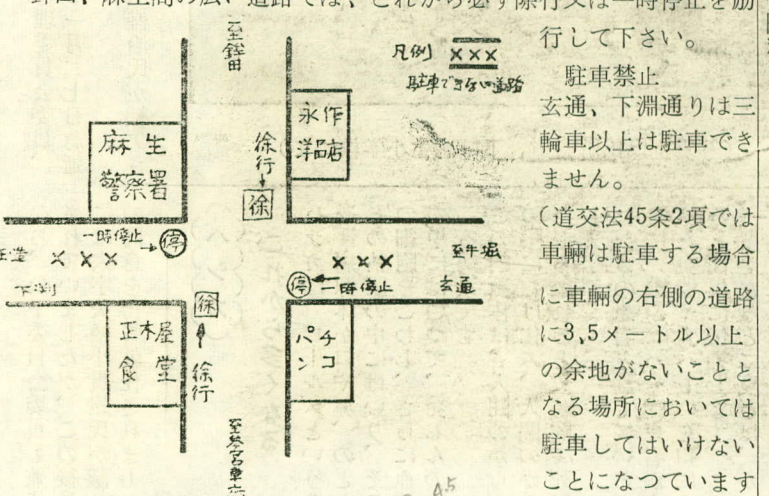
ふだん着の成人式を祝う

一月十五日付産経新聞の夕刊をみて、という見出しで、菅沼教育長あてに、東京都港区麻布三丁目一三七におすまいの沼尻さんからお手紙が来ておりました。読んでみると、なにか胸にせまるものがあり、そのお披露申し上げたいので、お披露申し上げます。只今、私の思うような方がありません。私の故郷よりこのように嬉しく存じます。後略

一時停止場所変更

警察署前十字路は、2月1日から玄通下淵通りが図のように一時停止の場所と変更になりました。

針田、麻生間の広い道路では、これから必ず除行又は一時停止を励行して下さい。



このように不利なことがおこらないよう保険料はきちんと納めるようにしてください。

農事メモ

母豚の乳房炎の時期です

豚の分べんが一番多い時期は三月といわれていますが、母豚が乳房炎にかかりやすいのはこの時期です。これは乳房の傷からバイ菌がはいっておこされるのと、乳のよく出る母豚にエサをやるそのやりかたが、まずかつたりして、かからせる場合の二つがあります。乳房の負傷によるのは、子豚が起き上がるときに、足で乳房をふんだりして傷をつけ、そこからバイ菌がはいり、ためて子豚のツメがのびていたら、切つてやり、乳房炎にかつたら、ペニシリンの注射をし同時に傷口にイヒチオール軟膏をぬつて手当をしてやるのが大切です。エサのやり方でかかるとは、乳の多く出る豚にエサをやりすぎ、乳房が張りつめておこるものといわれています。したがって、出産予定日の一週間前からエサをへらし、産後一週間か十日ぐらいは、初期の注意と手当が必要です。

かぜの注意

かぜ薬は、かぜのひきはじめのうちに使うとききめがありますが、肺炎やじん臓炎にこじらせてしまつてからでは、手遅れです。また昼間活動しているときに服用するよりも、夜寝る前に服用する方がはるかに効果があります。かぜをこじらせたときには、アロマイシンなどの抗生物質を使うわけですが、ありあわせの薬を飲まずに何よりも医師の診断を受けることです。医師が遠いからと不精するとはじめかぜだと思つていたのが、かぜではなくて、ジフテリア、ハシカ、結核、小児マヒなどの初期の症状であつたりすることがありますので、初期の注意と手当が必要です。

統一された

女子職員の事務服

